

適材適所なハイブリッド木質建築のすすめ

外殻構造＋木質構造による新たな高層木質建築

- 内部や上層に木材を多用したウェルネスな空間構成。
- 外殻部とコア部には鉄骨や鉄筋コンクリートを適材適所で配置するとともに独自の免震・制振技術を採用。
- 外殻部が火災や気象環境から木質部を保護。
- 木材の使用量の増加により炭素削減・炭素貯蔵に貢献。

建物規模 : 地上 20 階建て
最高高さ : 95 m
基準階面積 : 2,600 m²
延床面積 : 44,000 m²
木材使用量 : 12,500 m³
木材使用率 : 0.28 m³/m²
炭素貯蔵量 : 7,576 t-CO₂
CO₂ 削減量 : 9,200 t-CO₂

※数値は全て概算値
※炭素貯蔵量は林野庁「建築物に利用した木材に係る炭素貯蔵量の表示に関するガイドライン」により全て平米にて計算した数値
※CO₂削減量は「CASBEE 評価（新築）2021 年 SDGs 対応版」ライフサイクル CO₂ 計算シートより劣化等級 2 にて 5 割と 5 割＋未満を比較した想定値



新たな高層木質建築 全体イメージ



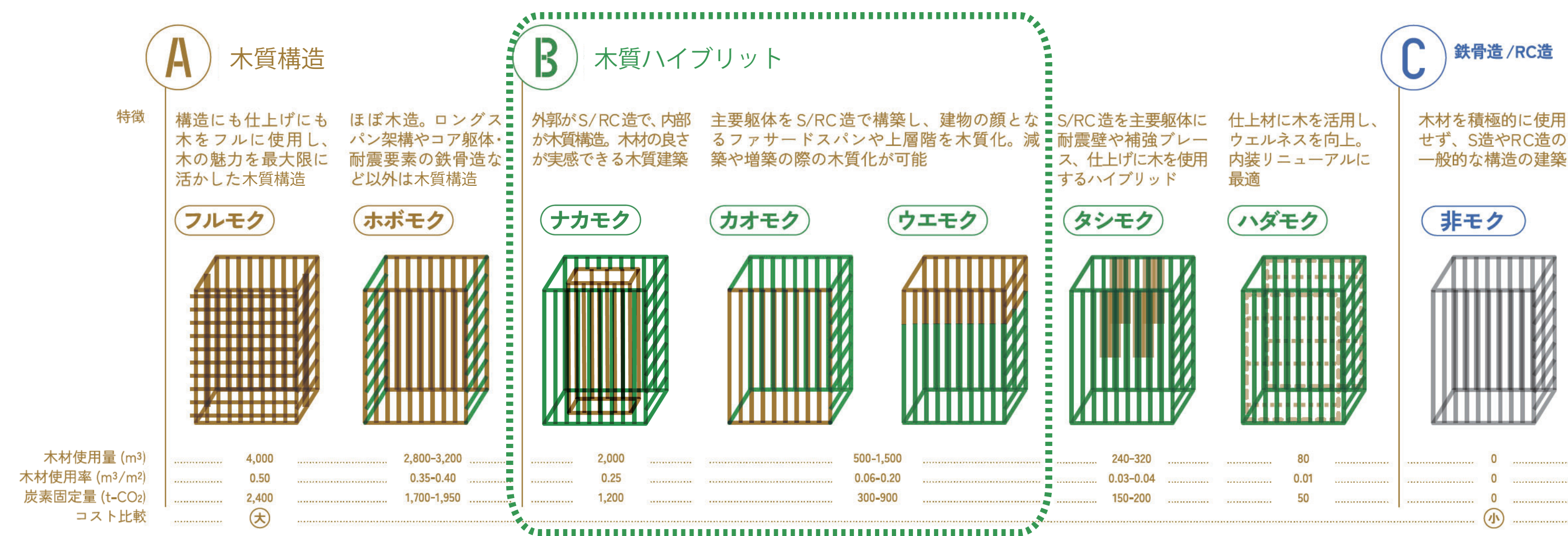
基準階内観イメージ



エントランスホール内観イメージ

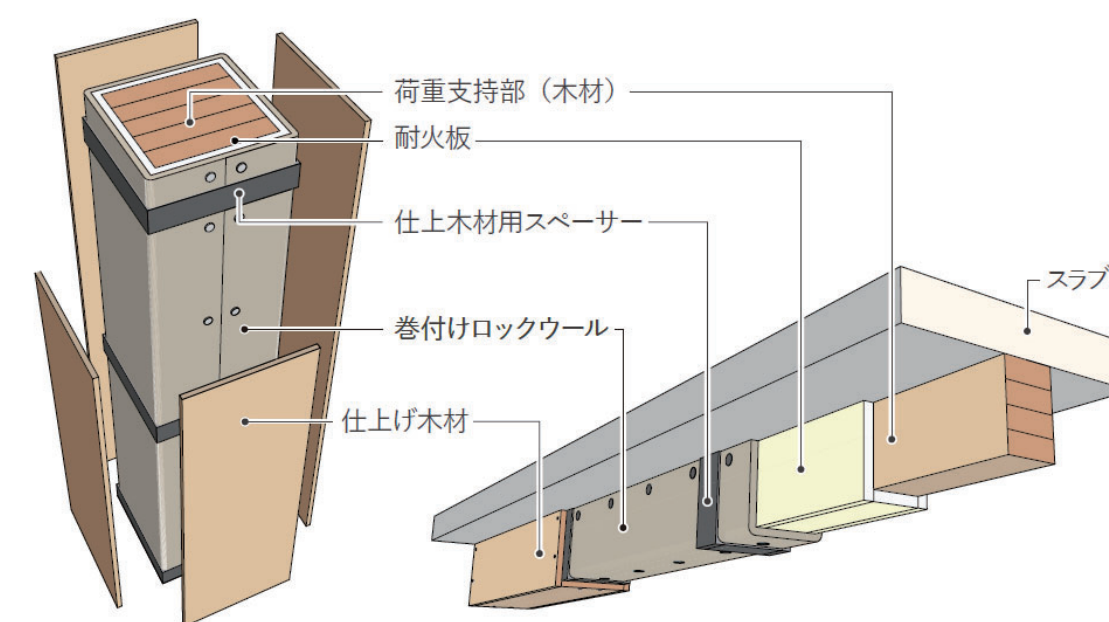
ビルモクラインナップ

軽い。強い。燃えにくい。おまけに、大気中の CO₂ まで吸収して炭素固定もしてくれる。木材はいま、そんな魔法のマテリアルに進化しています。その可能性で、なにができるか。都市を、暮らしを、どこまで変えていけるのか。これからの木質建築のための「ビルモクラインナップ」をご覧ください。



Pick UP!

木材に火に耐える性能を付与
T-WOOD® TAIKA



軽量化とローコストを目指して
巻付けロックウールにより被覆した
木質構造の耐火認定部材です。

ウエモク
カオモク

外部の木を守る高耐久塗装
T-WOOD® COAT



木材を保護する塗料として市販品の
2倍以上の耐久性を持っています。
また半透膜の塗料のため木材本来の
色味や木目を損ないません。

コアは鉄骨造に
オイルダンパー型
ブレースを設置

免震・制振構造を
利用した壁柱架構

塗るだけで燃えにくくなる
T-WOOD COAT NF
難燃WOOD塗るだけ



木材表面に塗るだけの準不燃塗料で、
含浸型と異なり CLT 等にも使用でき
ます。内装制限に対応した大臣認定を
取得しています。

内部構造を木質化し
ウェルネスな空間に

外殻構造が火や風雨、紫外線等から
木質部分を守り長く使い続ける
(長期間 CO₂ を貯蔵)



コンセプトモデルから木の使い方を Pick UP!

ニーズに応じたベストな中高層木質ビル

カオモク

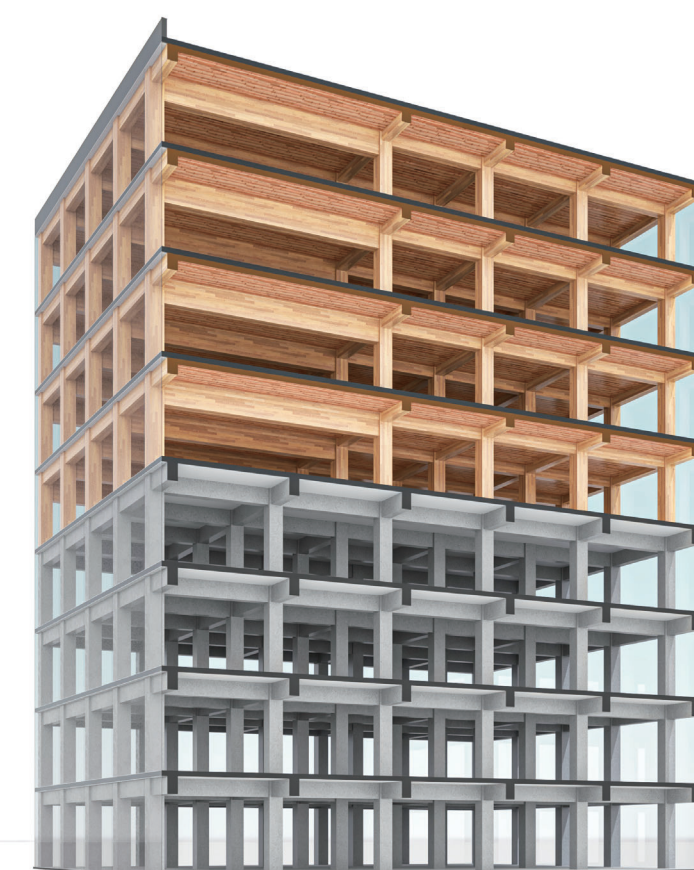
最小限の木質化で
外観にアピールしたい



1 スパン木質構造

ウエモク

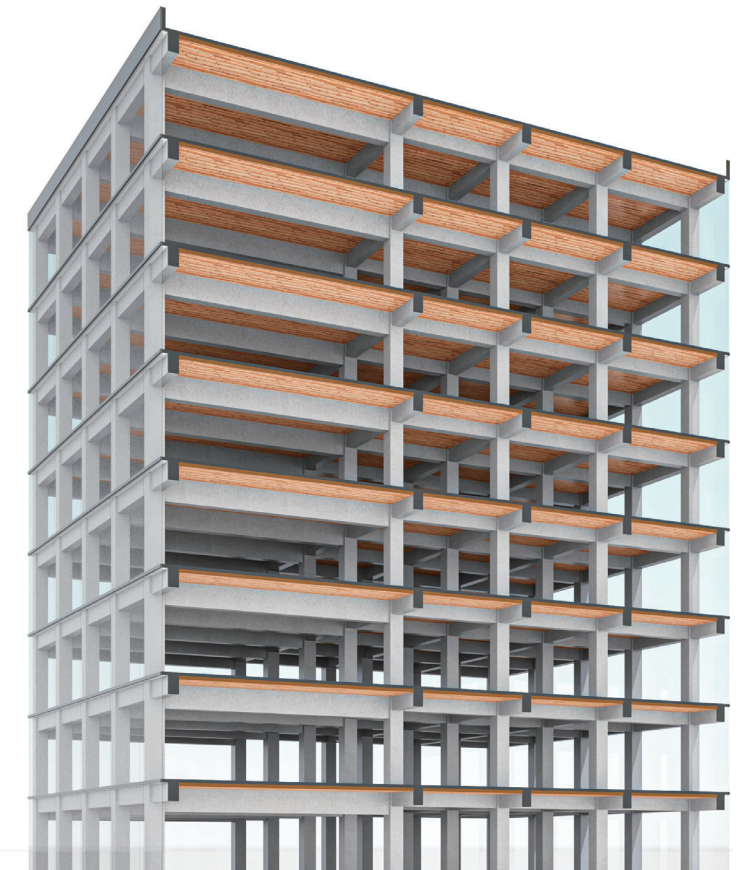
木材使用量を稼ぎながら
ウェルネスな空間にしたい



上層 4 フロア木質構造

タシモク

費用対効果良く
木材を使用したい



床のみ木質構造